

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成24年2月23日(2012.2.23)

【公表番号】特表2011-510128(P2011-510128A)

【公表日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【年通号数】公開・登録公報2011-013

【出願番号】特願2010-542600(P2010-542600)

【国際特許分類】

C 08 F 2/50 (2006.01)

C 08 F 255/02 (2006.01)

【F I】

C 08 F 2/50

C 08 F 255/02

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月4日(2012.1.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の成分：

(A) 少なくとも1種の直鎖状オレフィンポリマー；

(B) 成分(A)の質量に対して、0.05～2%の少なくとも1種の光開始剤；及び

(C) 成分(A)の質量に対して、0.05～5%の1つ以上の二重結合を含む少なくとも1種の補助添加剤を含む組成物。

【請求項2】

成分(A)が、ポリエチレンホモポリマー、ポリプロピレンホモポリマー、ポリエチレンコポリマー及びポリプロピレンコポリマーからなる群から選択される少なくとも1種の直鎖状オレフィンポリマーである、請求項1記載の組成物。

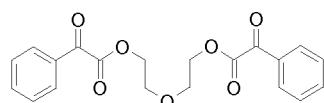
【請求項3】

成分(B)が、フェニルグリオキシレート誘導体、アシルホスフィンオキシド誘導体及びベンゾフェノン誘導体からなる群から選択される少なくとも1種の光開始剤である、請求項1又は2記載の組成物。

【請求項4】

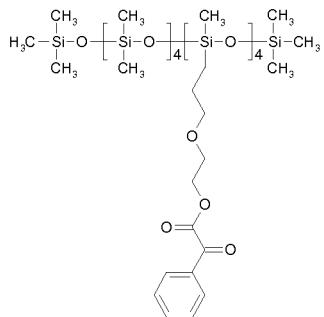
成分(B)が、以下の式

【化1】



のフェニルグリオキシレート誘導体、以下の式

【化2】



のフェニルグリオキシレート誘導体、ビス[2,4,6-トリメチルベンゾイル]-フェニルホスフィンオキシド及び4-ドデシルベンゾイルベンゼンからなる群から選択される少なくとも1種の光開始剤である、請求項1又は2記載の組成物。

【請求項5】

成分(C)が、エテン誘導体、プロパン誘導体、アクリル酸誘導体、メタクリル酸誘導体及びジエン誘導体からなる群から選択される少なくとも1種の補助添加剤である、請求項1から4までのいずれか1項に記載の組成物。

【請求項6】

成分(C)が、トリアリルシアヌレート及びトリメチロールプロパントリメタクリレートからなる群から選択される少なくとも1種の補助添加剤である、請求項1又は4記載の組成物。

【請求項7】

ホスファイト、ホスホナイト、フェノール系酸化防止剤及び2,2,6,6-テトラメチルピペリジン誘導体からなる群から選択される通常の添加剤をさらに含む、請求項1から6までのいずれか1項に記載の組成物。

【請求項8】

請求項1から6までのいずれか1項で定義される成分(A)、(B)及び(C)の反応によって得られる修飾オレフィンポリマー樹脂。

【請求項9】

反応が、紫外線照射によって開始される、請求項8記載の修飾オレフィンポリマー樹脂。

【請求項10】

請求項8又は9記載の修飾オレフィンポリマー樹脂を含む成形品もしくは押出品。

【請求項11】

請求項8又は9記載の修飾オレフィンポリマー樹脂を含む、発泡体、熱形成品、インフレーションフィルム、中空成形品、繊維、フィラメント又は押出コーティング。

【請求項12】

ホスファイト、ホスホナイト、フェノール系酸化防止剤及び2,2,6,6-テトラメチルピペリジン誘導体からなる群から選択される通常の添加剤をさらに含む、請求項8又は9記載の修飾オレフィンポリマー樹脂。

【請求項13】

修飾オレフィンポリマー樹脂の製造方法であって、請求項1から6までのいずれか1項で定義される成分(A)、(B)及び(C)を含む組成物で作られ且つ3mm以下の厚さを有する固体ポリマー物品を製造し；このポリマー物品を、200~800nmの光に、0.5~10J/cm²の放射線量、初期ポリマー物品の融点より低い温度で露光することを含む、修飾オレフィンポリマー樹脂の製造方法。

【請求項14】

ポリマー物品がペレットの形である、請求項13記載の方法。

【請求項15】

光が200~600nmの波長を有する、請求項13又は14記載の方法。

【請求項 1 6】

放射線量が 0 . 5 ~ 1 0 J / c m² である、請求項1 5 記載の方法。

【請求項 1 7】

直鎖状オレフィンポリマーの溶融剛性及び / 又は溶融伸長性を向上させるための、請求項 1 から 6 までのいづれか 1 項で定義される成分 (B) 及び (C) を含む混合物の使用。

【請求項 1 8】

以下の成分：

(A) 少なくとも 1 種の直鎖状オレフィンポリマー；
(B) 成分 (A) の質量に対して、 0 . 0 5 ~ 2 % の少なくとも 1 種の光開始剤；及び
(C) 成分 (A) の質量に対して、 0 . 0 5 ~ 5 % の 1 つ以上の二重結合を含む少なくとも 1 種の補助添加剤

を含み、非 U V 照射組成物の F_{break} 及び / 又は v_{break} に対して、少なくとも 1 5 % の溶融破断時の延伸力 F_{break} の改善及び / 又は少なくとも 1 5 % の対応する引落速度 v_{break} の改善を特徴とする、 U V 照射組成物。